

12月議会一般質問続報

「福祉灯油」の速やかな実施を!



今野裕文 議員

物価高騰対策

奥州市議会令和7年第4回定例会が、12月16日に終了しました。今週号は12月5日に一般質問に登壇した今野裕文議員の一般質問の概要を1070号(クマの「捕獲」から「駆除」に改めるべき)に引き続き紹介いたします。

今野裕文議員は、岩手県議会で「福祉灯油」の予算が全会一致で可決されたことをうけ、従来の8000円で、年をまたぐことなく速やかに実施すべきだとして市長の見解を質しました。

2月4日から

支給開始したい

倉成淳市長は次のように答
えました。

岩手県議会9月定例会で
「福祉灯油の全市町村での実
施を求める請願」が採択さ
れ、達増知事は定例記者会見
(11月17日)で、「生活困窮
者、原油価格物価高騰対策等
特別対策補助」を実施するこ
とを明らかにしました。奥州

市としてこの補助金を活用
し、市民税非課税世帯のうち
高齢者世帯、障がい者世帯、
ひとり親世帯、生活保護法被
保護世帯に対し7000円を
補助すべく早急に交付できる
よう準備を進めます。

担当者は、議会最終日に追
加補正予算を提出し、1月9
日に通知を発し、2月4日か
ら支給開始というスケジュー
ルをたてていますと答え、令
和7年内の支援にはならない
ことを明らかにしました。

民報
おうしゅう

読者版

行
赤旗出張所
奥州大手町3丁目59
Tel 24-2021
Fax 24-2049

公定価格で価格転嫁できず苦しむ
介護施設&医療施設に物価高騰対策支援をすべき!

今野裕文議員は、訪問介護事
業者の倒産(1000万円以上
の負債)が過去最高になったと
する「東京商工リサーチの調査
結果」の報道を紹介し、介護事
業者は公定価格で収入が固定
されている中、物価高騰分を価
格転嫁できないことから非常に
大変な状況にあるとし、奥州市
の支援策を質しました。

また、病院も公定価格により
物価高騰分を価格転嫁できな
いため、多くの施設が赤字にな
つており、とりわけ支援対象か
ら外れている市立医療施設につ
いて支援が必要だとして、奥州
市の支援策について質しました。

介護施設への支援策は
準備している

倉成淳市長は、公定価格に依
存している施設は、物価高騰に
迅速に対応することが難しく運
営への影響が懸念されるとし
て、それぞれの対応について回
答しました。

「担当手確保」に取り組む

中山間地域では、「担当手」と言
われる農家に農地(水田)を預け
たい農家が増え続け、条件の悪い
耕作放棄地や「自己保全」と言わ
れる耕作されない農地が急増し
ています。

今野裕文議員は、耕作されな
い農地が増加している問題につい
て、「トラクターなどの機械の更
新が必要になったのを機に耕作を
やめる事例が多いように感じる」
として、地域農業維持の観点か
ら、平泉町で実施している「平
泉町営農継続農業機械支援事
業」のようなものを奥州市で
も行うことが有効だと考えると
しています。

年度(令和7年)の米の概算金引き上げに
伴い、農業所得の向上も見込ま
れ、引き続き米価等の状況を注
視しつつ、中小農家の支援のあり
かたについて検討しますと述べる

医療施設への支援策は
慎重に判断する

